

## 本会・他学会水環境関連行事一覧

開催期日	行事	開催地	案内記事 掲載巻号
<b>2020年</b>			
8月 21日(金)	第29回市民セミナー「温暖化対策としてのブルーカーボンの可能性を探る～研究の最新動向と今後の展望～」(開催中止)	東京	本号
9月 9日(水)～10日(木)	第23回日本水環境学会シンポジウム(オンライン開催に変更)	宮崎	本号
10月 3日(土)～4日(日)	WET2020 (Water and Environment Technology Conference 2020) (現地開催中止)	熊本	本号
18日(日)～23日(金)	IWA World Water Congress & Exhibition 2020 (延期2021年5月9日～14日)	コペンハーゲン	本号
<b>2021年</b>			
3月 10日(水)～12日(金)	第55回日本水環境学会年会	京都	
5月 9日(日)～14日(金)	IWA World Water Congress & Exhibition 2021	コペンハーゲン	本号

## 消費税率の引き上げに伴う年度会費改定のお知らせ

公益社団法人 日本水環境学会  
会 長 松井 佳彦

ご承知のように、2019年10月1日より消費税率が8%から10%に変更になりました。これに伴い、本会の年度会費を下記のように改定させていただきますので、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

今回の消費税率の変更に伴う年度会費の改定については、2019年5月8日の運営理事会、同5月29日の理事会において慎重に議論して参りました。その審議結果を受け、同6月18日に開催された第39回通常総会において第5号議案としてご審議いただき、下記のように変更することをご承認いただきました。本会のホームページおよび会誌の会告において、再度周知させていただきます。

今回の消費税率の変更を契機に、さらなる会員サービス向上を目指して努力する所存です。会員各位におかれましては、本会の財政状況などをご勘案いただき、何卒ご理解いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

なお、本改定額は、2020年度会費より適用されることを申し添えます。

### 会費改定

単位：円

会員種別	旧会費	新会費 (2020年度以降)
個人正会員	12,500	13,000
団体正会員 (公益)	77,900	80,000
団体正会員	155,900	160,000
特別正会員	5,200	5,500
学生会員	5,200	5,500

## 会員登録データ変更の届け出について（お願い）

住所、所属変更等、本会に登録されているデータに変更のあった場合には、ホームページの会員専用ページ (<https://www.jswe.or.jp/member/>) よりご登録の変更をお願い申し上げます。メールアドレスの登録がない方、登録アドレスを忘れた方は、メール (member@jswe.or.jp) または Fax にてお問い合わせください。お電話での変更のご連絡は受け付けません。会員は年度毎（4月→3月）の扱いで、退会のお手続きがない場合には、自動的に会員登録が継続となります。

また2013年度より特別正会員制度も新設されています。この制度は、満65歳以上で、水環境関連分野に従事、または関心を有し、本会に対し功労のあった個人を対象とするもので、学会コミュニティにおいて、継続的に知識や経験を活かした活動に取り組んでいただくために設けられたものです。資格要件など詳細は本会WEBサイト (<http://www.jswe.or.jp/joining/index.html>) をご覧ください。

### 本会関連行事

#### 第23回日本水環境学会シンポジウム 参加申し込み案内

第23回日本水環境学会シンポジウムは、COVID-19の影響により、宮崎大学での現地開催を中止し、オンライン開催となりました。

日本水環境学会50周年記念講演会、各研究委員会のセッション、本部企画のほか、大学院博士後期課程レベルの研究奨励を目的とした若手研究紹介（オルガノ）セッション、年間優秀論文賞（メタウォーター賞）の受賞者講演など、多彩な企画も用意されています。非会員の参加も可能です。なお、詳細については学会webサイトにてご案内の予定です。

#### 1. 概要

期 日：2020年9月9日（水）～10日（木）

開催形態：オンライン会議システムを使用したLive配信方式。ただし、一部の発表は誌上発表のみとなる場合があります。

講演集形式：ダウンロード版として提供します。また、開催後に冊子体をお送りします。

#### 2. 内容

##### 日本水環境学会50周年記念講演会

～より良い水環境管理を目指した地方と国の協働～  
（本部企画／共催：全国環境研協議会）

##### 9日（水）午前

若手研究紹介（オルガノ）セッション（発表審査）

##### 9日（水）午後

年間優秀論文賞（メタウォーター賞）受賞者講演

##### 9日（水）17：10～17：50

研究委員会、本部企画セッション

##### 9日（水）午前（9：00～12：30）

汽水域の生物生産～物理・化学的基盤と生態系  
（汽水域研究委員会）

##### 9日（水）午後（13：30～17：00）

環境技術実証事業で実証した水質浄化等技術  
（環境省：本部企画）

「限界突破」する膜

（膜を利用した水処理技術研究委員会）

九州沖縄の水環境

（熱帯・亜熱帯地域水環境研究委員会）

地域からの発信～水環境研究の成果を行政に活かすには？～

（地域水環境行政研究委員会／

共催：全国環境研協議会）

##### 10日（木）午前（9：00～12：30）

地域持続に貢献するバイオプロセスとその展開

（嫌気性微生物処理研究委員会／

農産業に関わる水・バイオマス循環技術研究委員会）

エアロゾル中の病原微生物に関する研究動向

（水中の健康関連微生物研究委員会）

湿地・沿岸域研究の最前線と亜熱帯・熱帯の水環境

（湿地・沿岸域研究委員会）

地表水対象の浄水処理への紫外線適用

（紫外線を利用した水処理技術研究委員会）

産業排水処理における新たな課題と技術的進展

（産業排水の処理・回収技術研究委員会）

環境エンジニアリングにおける電気化学的技術

（電気化学的技術研究委員会）

気候変動による水道水源への影響と対応方策

（将来の水環境変化に対応した水供給システム  
研究委員会）

マイクロプラスチック研究、分析手法の最前線

（マイクロプラスチック研究委員会／  
身近な生活環境研究委員会）

##### 10日（木）午後（13：30～17：00）

MS技術を駆使した環境微量化学物質の把握

（MS技術研究委員会）

バイオとエコを活用した環境再生保全技法の最前線と

戦略的展開 (生物膜法研究委員会)

身近な生活環境の変化とその課題

(身近な生活環境研究委員会)

バイオアッセイの未来

(バイオアッセイによる安全性評価研究委員会)

土壌地下水汚染問題の解決に向けた研究動向と今後の展開

(土壌地下水汚染研究委員会)

気候変動が流域の水・物質動態に与える影響とその対策

(流域物質動態とノンポイントソース研究委員会)

懇親会 開催しません

### 3. 参加申し込み案内

研究発表を申し込まれた方は、必ず参加申し込みが必要です。なお、学生会員とは、申込時点で本会の本年度の学生会員として登録を済ませた方を意味します。

事前に申し込みをおこなってご入金を確認できた方が参加できます。なお、キャンセルポリシーについては [https://www.jswe.or.jp/pdf/JSWE\\_cancellation\\_policy.pdf](https://www.jswe.or.jp/pdf/JSWE_cancellation_policy.pdf) をご覧ください。

#### (1) シンポジウム参加費 (予約申込のみ)

本会会員	5,000円
学生会員	3,000円
非会員	18,000円
学生非会員	8,000円

#### (2) 申込方法と期限

下記のホームページからお申し込みください。申込期限は9月3日(木)です。また、参加費は9月4日(金)までに指定口座に振り込んでください。ご入金が確認できないと参加できません。なお、お振込後、入金を確認できるまで銀行振込で1~3日、郵便振替(ゆうちょ銀行への振込を含む)で2~8日かかることがありますので、余裕をもってご送金ください。

<http://www.jswe.or.jp/event/symposium/>

受付開始は8月上旬の予定です。

WEBからの申し込みができない方は、下記の連絡・問い合わせ先にご連絡ください。

#### (3) 振込先

振込人名義に申込番号も記載してください。名義が異なる場合や申込番号が記載できない場合は必ず別途ご連絡をお願いします。

銀行口座：三菱UFJ銀行市ヶ谷支店

普通預金 口座番号：4948527

名義：公益社団法人日本水環境学会

名義カナ：シャ)ニホンミズカンキョウガクカイ

郵便振替※：00180-5-564127

加入者名：(公社)日本水環境学会

※通信欄に申込番号を記載してください。

#### (4) 参加証/講演集引換券の送付

ご入金を確認後メールにてお知らせします。また、そのメールにオンライン開催およびダウンロード版講演集に関する情報へのアクセス方法が記載されています。

#### 4. 連絡・問合せ先

(公社)日本水環境学会 シンポジウム係

東京都江東区常盤2-9-7 グリーンプラザ深川常盤201号

Tel：03-3632-5351 Fax：03-3632-5352

E-mail：nenkai@jswe.or.jp

## Water and Environment Technology Conference (WET2020)

日本水環境学会主催の国際会議“Water and Environment Technology Conference”につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2020年10月の熊本での開催を中止致します。現在、WET2020のオンライン開催の可否について検討しております。

詳細につきましては、本会ホームページをご参照ください。

### 第29回市民セミナーの開催中止に関するご連絡

第29回市民セミナーは8月21日(金)に東京・大阪の2会場において同時開催する予定で準備を進めて参りましたが、しかしながら、国内における新型コロナウイルスの感染拡大の影響は大きく、国内では緊急事態措置により新規感染者数は大幅な減少に転じたものの、5月14日に発せられた「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」の基本的対処方針において、感染観察都道府県にあっても一定規模のイベント等については慎重な対応が求められています。

このような状況を鑑み、第29回市民セミナーの開催可否について、慎重に議論を行ってまいりましたが、開催中止はやむを得ずとの判断をすることといたしました。ご参加を予定されていた皆さまにおかれましては、参加者の健康と安全の確保ならびに感染拡大防止を最優先に踏まえた判断であることをご理解いただきたく、何卒よろしくご申しあげます。

### IWA 関連行事

## World Water Congress & Exhibition 2020 Copenhagen

期日(延期) 2021年5月9日(日)~14日(金)

場所 デンマーク、コペンハーゲン

詳細 URL <https://www.worldwatercongress.org>

## お知らせ

### 年会優秀発表賞受賞者国際会議発表助成 (クリタ賞国際会議発表助成) 2020年度候補者の募集、募集期間、 対象期間の変更

過去の年会優秀発表賞(クリタ賞)受賞者が研究者・技術者として一層の飛躍をするために、本会またはInternational Water Associationが主催または共催する国際会議(日本国内での開催会議も含む)への参加・発表を助成します。

COVID-19の影響により開催が中止または延期になった国際会議が多く、渡航制限も続いていることから、助成対象となる国際会議の期間および応募締め切りを変更します。

なお、対象となる国際会議が延期になった場合は、対象期間後の開催になっても助成資格が維持されます。

#### 応募資格

本会個人正会員または学生会員(2020年度)で以下の条件を満たす者

- 1) 大学院修士課程または博士前期課程を修了した過去のクリタ賞受賞者
- 2) 年齢が40歳未満(2020年4月1日時点)
- 3) 大学院、教育研究機関、公的機関で実施した研究成果を研究実施機関の在籍者の立場で論文発表を行うこと

#### 助成内容

会議での参加・発表にともなう費用の一部の支援

#### 対象となる国際会議の期間

2021年1月1日から2022年3月31日

#### 応募方法

助成を希望する本人が、次項の書類を提出すること

#### 提出書類(書式は自由)

- 応募者の氏名、所属、住所、Tel、Fax、E-mail
- 大学卒業後の研究・業務略歴
- 国際会議論文募集の内容が判る資料
- 国際会議発表の申込書(申し込み時点の口頭、ポスターなど発表形式が記されていること、(案)でも可)
- 発表予定の研究内容を記した書類(日本語でも可、発表申込時に提出するExtended abstractなど)
- 発表採択通知(任意)
- クリタ賞受賞の研究発表との関連、参加を希望する国際会議における抱負、会議参加の必要性、会議参加で得られる情報や経験を今後の業務にどのように活用する計画であるのかを説明する文章(400字、A4一枚程度)
- 過去3年の研究等の業績(下記項目に分類して)
  - ① IWA 関連雑誌論文
  - ② JSWE 雑誌論文
  - ③ それ以外の雑誌論文

- ④ IWA の関連国際会議論文
- ⑤ それ以外の国際会議論文
- ⑥ 水環年会と水環シンポジウム発表
- ⑦ それ以外の発表

応募期日 2020年11月30日(月)

#### 結果通知等

E-mailにより12月下旬までに通知予定です。授与式などはありません。

ただし、助成が認められても、当該発表が採択されなかった場合には、その助成の資格を失います。(次年度以降に別の発表について応募することは可能です。)

#### 問い合わせ・書類提出先

(公社)日本水環境学会 クリタ賞国際会議発表助成 係  
Tel: 03-3632-5351 E-mail: kubota@jswe.or.jp

### 第15回日本水環境学会関西支部 関西水環境賞、奨励賞、社会・文化賞 推薦のお願い

(公社)日本水環境学会関西支部では、下記の賞を設け、水環境に関する優れた成果や貢献、活動等を表彰します。適切な候補者・団体等をご推薦ください。

#### 関西水環境賞

水環境研究、水環境技術の開発、あるいは水環境の保全・創造に係る実務に関して、優れた成果や顕著な貢献をなしたと認められる支部個人正会員、または団体正会員およびこれに所属する個人に授与。

1. 応募方法・資格: 自薦または他薦、年齢等制限なし。
2. 応募書類: 以下の書類を提出ください。
  - a. 推薦書: 関西支部ホームページ(<http://www.jswe-kansai.com/>)より所定の推薦書様式をダウンロードし、水環境に関する研究(様式A)、水環境技術の開発(様式B)、水環境の創造保全に関する実務(様式C)の中から該当する業績を1種類選択し、必要事項を記載。A4用紙2ページで提出。
  - b. 関連資料: 論文、総説、ノート、報告、発表要旨、雑誌、書籍、特許、カタログ等
3. 提出方法: 推薦書と関連資料は原則PDF化し、元のXLSファイルと共にCDに書き込むと同時に各1部印刷し、PDF化し難い資料等1部とともに郵送。
4. 締め切り: 2020年8月28日(金)〈必着〉
5. 提出先: 滋賀県立大学  
環境科学部 生物資源管理学科  
大久保 卓也(教授;選考委員長)  
〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500  
E-mail: okubo.t@ses.usp.ac.jp

#### 奨励賞

水環境研究、水環境技術の開発、あるいは水環境の保全・創造に係る実務に関して、独創的・特徴的な成果や

貢献を有し、将来を期待される当該年度4月1日の時点で45歳以下の支部個人正会員、または団体正会員に所属する個人に授与。

1. 応募方法・資格：原則他薦、2020年4月1日時点で45歳以下。
2. 応募書類・提出方法・締め切り・提出先：関西水環境賞と同じ。
3. 受付後、被推薦者には別途調書を提出していただきます。

#### 社会・文化賞

関西地域で水環境の保全・創造に関する社会・文化活動が顕著な団体または個人に授与。

1. 応募方法・資格：自薦または他薦、年齢等制限なし。本会の会員・非会員を問わない。
2. 応募書類：以下の書類を提出ください。
  - a. 推薦書：関西水環境賞と同じ。ただしA4用紙1ページで提出。
  - b. 関連資料：対象の社会・文化活動がわかる資料等
3. 提出方法：関西水環境賞と同じ。
4. 締め切り：2020年8月28日（金）＜必着＞
5. 提出先：（公財）琵琶湖・淀川水質保全機構  
琵琶湖・淀川水質浄化研究所  
和田 桂子（副所長；選考委員長）  
〒540-0008 大阪市中央区大手前1丁目2番15号 大手前センタービル4F  
E-mail：wada@byq.or.jp

#### 受賞講演と水環境文化賞への推薦について

各受賞者には関西支部総会（本年12月上旬～中旬を予定）において受賞講演をお願いいたします。また、社会・文化賞に推薦された団体は、本会の水環境文化賞に支部から推薦させていただく場合があります。

#### 2018年3月号特集「水環境分野で働く若手たち」別刷配布のお知らせ

水環境分野の次世代育成の観点から、第52回年會に参加した学生会員に2018年3月号特集「水環境分野で働く若手たち」の別刷を配布しました。本企画の趣旨を踏まえて、さらに広くご活用いただくために、希望する会員へ別刷を無償配布することといたしました。

別刷をご希望の方は、会員番号、所属、氏名、使用目的（具体的に）、希望部数を明記のうえ、日本水環境学会事務局まで電子メール（kikaku@jswe.or.jp）にてお申込みください。配布可能部数は約430部で先着順に受け付けます。なお、部数が限られていますので、教育目的以外でのご利用はお差し控えてください。なお、「水環境分野で働く女性たち」（2013年10月号特集の別刷）にも残部（若干数）がありますので、ご希望があればご連絡ください。

#### 岐阜大学工学部社会基盤工学科環境コース 「准教授の公募」

- 募集人員** 准教授、1名  
**所 属** 社会基盤工学科環境コース  
**専門分野** 環境工学（特に水道工学、水質工学、水質環境保全）  
**応募資格** 着任時に博士またはPhDの学位を有する方。詳細はJSTの研究者人材データベース（JREC-IN）をご覧ください。  
**採用予定日** 2020年10月1日以降の早い時期  
**応募方法** 封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書きの上、郵便の場合には簡易書留にすること。  
**応募期限** 2020年7月31日（金）消印有効  
**詳細 URL** <https://www.gifu-u.ac.jp/about/employ/employment.html>

#### 問い合わせ先

岐阜大学工学部社会基盤工学科 学科長 倉内 文孝  
〒501-1193 岐阜市柳戸1-1  
Tel：058-293-2443 E-mail：kurauchi@gifu-u.ac.jp

#### 2021年度りそなアジア・オセアニア財団助成事業 「調査研究助成／国際学術交流助成／出版助成」

- 応募資格** 日本の大学もしくは研究機関等に所属する方からの推薦が得られる個人。（助成により年齢制限あり）  
**応募方法** 財団所定の「申請書」に記入の上、書留にて送付。写し7部および返信用封筒を同封。  
**応募期間** 7月31日（金）必着  
**応募書類提出・詳細問い合わせ先**  
 （公財）りそなアジア・オセアニア財団  
 〒541-0051 大阪市中央区備後町2-1-8  
 備後町野村ビル7階  
 Tel：06-6203-9481 E-mail：info@resona-ao.or.jp  
 URL：http://www.resona-ao.or.jp/

#### 2021年度りそなアジア・オセアニア財団助成事業 「りそな環境助成」

- 助成趣旨** ～自然と人とのつながりを求めて～  
**対象事業** アジア・オセアニア地域において、現地活動者と協働して現地の環境問題解決へ取り組む草の根的な実践活動。  
**助成金額** 助成期間1年につき100万円迄（万円単位）、案件毎に査定。  
**応募方法** 財団所定の「申請書」に記入の上、書留にて送付。写し6部および返信用封筒を同封。  
**応募期間** 8月31日（月）必着  
**応募書類提出・詳細問い合わせ先**  
 同財団「調査研究助成／国際学術交流助成／出版助

成」と同じ。

## 第12回東急財団 社会貢献環境学術賞受賞候補者 推薦について

**候補者対象** 日本の環境分野において学術的、社会的に  
顕著な業績を挙げた研究者（個人・共同・団体、外国籍  
で国内で研究されている方、ただし企業は除きます）。

**社会貢献環境学術賞** 本賞1件：賞状および賞金100万円

**応募方法** 詳細は以下 URL をご参照ください。

**応募期限** 2020年8月31日（月）必着

**問い合わせ先** （公財）東急財団

〒150-8511 東京都渋谷区南平台町5番6号

Tel：03-3477-6301 Fax：03-3496-2965

<https://foundation.tokyu.co.jp/>

本冊子は「特集企画編」です。「原著論文編」は、国立研究開発法人科学技術振興機構「科学技術情報発信・流通システム（J-STAGE）」に掲載しています。<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jswe/-char/ja/>